

伝 説

この地には、古代より人々が住み、様々な営みがなされた。その中で、今なお語り継がれてる伝説が存在する。

17 染井の井戸 地図B-1



(そめいのいど)

この井戸には、大和朝廷の時代、神功皇后が沖衰天皇の白生地の鎧を沈められると、その鎧が真っ赤に染まつたという伝説があります。



染井の奇跡
（そめいのかげき）
この井戸には、大和朝廷の時代、神功皇后が沖衰天皇の白生地の鎧を沈められると、その鎧が真っ赤に染まつたといいます。また、この井戸は、この伝説から「染井の井戸」と名づけられています。また、この井戸は、この伝説から「染井の井戸」と名づけられています。

18 染井神社 地図B-1



(そめいじんじゃ)

境内には、伝説に縁のある「ヨロイ掛けの松」があります。現在は枯死し、その幹株が染井神社に保存されています。



彦火火出見尊 [ヒコホホテミノミコト]

豊玉姫命 [トヨタマヒメノミコト]

神功皇后 [シングウコウゴク]

祭神

高祖神社の末社で門(くぬぎ)地区の鎮守です。この神社に伝説の『門の庚申さま』があります。

19 幸神社 [門の庚申さま] 地図C-3



門の庚申さま

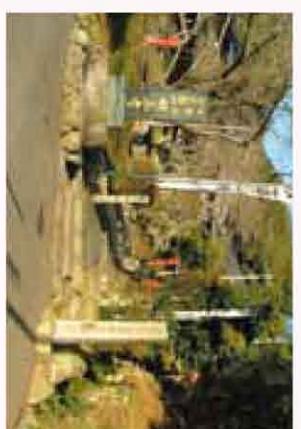
この神社に伝説の『門の庚申さま』があります。これは、田舎の子供たちが、門の前で寝て寝ぼけたまま、そのまま朝まで寝てしまう現象です。これが、門の庚申さまと呼ばれる由来です。



（伊勢から飛とてた氐（神）
（そめいからとてたひ（かみ））
この神社に伝説の『門の庚申さま』があります。これは、田舎の子供たちが、門の前で寝て寝ぼけたまま、そのまま朝まで寝てしまう現象です。これが、門の庚申さまと呼ばれる由来です。

渡唐を拒んだ仏像
（わたとうをくじんだぶぞう）
この寺にある如意輪觀音菩薩は妙立寺奥の觀音菩薩堂に安置されており、お参りすれば何でも叶うと伝えられています。

20 妙立寺 地図C-2



（高祖の如意輪觀音）

この寺にある如意輪觀音菩薩は妙立寺奥の觀音菩薩堂に安置されており、お参りすれば何でも叶うと伝えられています。